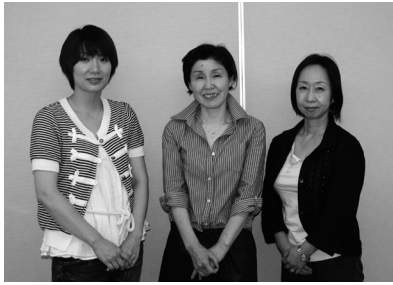


### 心に寄り添い外国の方をサポート

日本語が不自由で、日本の生活に慣れていない外国の方が公的機関や病院等へ行く際に付き添い、言葉などのサポートをしているグループがあります。外国人支援ボランティアグループ「相談支援の会 O.A.S.I.S」の皆さんです。現在、会員約二十人で活動。主に英語・中国語・ドイツ語・スペイン語で外国の方の要請に対応しています。

「付き添いボランティアでは、窓口の担当者の言葉をそのまま通訳するだけでなく、内容を理解してもらえるように、補足しながら分かりやすい表現で伝えています」と笑顔で話すのは会長の反田恵美子さん。「外国の方に内容を理解し



左から成田さん、反田さん、高橋さん。「多くの方にこの活動を知っていただき、一緒にサポートできる仲間を増やしていきたいです」



付き添いボランティア（中央）は、公的機関をはじめ、買い物など、生活のさまざまな場面で外国から来た方をサポートしています

てもらうには、まず自分たちで制度等を調べて勉強し、理解することがとても大切です」と活動における心構えを話します。

会員の高橋真弓さんは「活動していると子育てに関する悩みを聞くこともあります。子育て経験や活動で得た情報が役に立っています」と、知識だけでなく自らの人生経験も活動に生かせると言います。また、会員の成田陽子さんは「生活全般についての対応が求められるので、大変なこともあります。ですが、多くの外国の方と出会って話が聞けるので、その分得るものも大きいです」と活動のやりがいを感じているとのこと。

皆さんは「インターネットでは得られない情報を、これからも多くの外国の方に提供していきたい」と抱負を語ってくれました。

---

---